startia holdings

最先端を、人間らしく。

スターティアホールディングス株式会社
（東証一部　3393）

2020年3月期　第2四半期　決算説明資料

©2019 Startia Holdings, Inc.ALL Rights Reserved.

会社概要

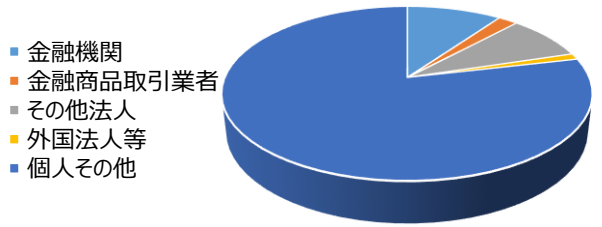
©2019 Startia Holdings, Inc.ALL Rights Reserved.

会社概要

社　　名	スターティアホールディングス株式会社
住　　所	東京都新宿区西新宿2-3-1　新宿モノリス19階
設　　立	1996年2月
上　　場	東証一部（2014年2月28日） 東証マザーズ（2005年12月20日）
代表取締役	本郷　秀之
グループ会社	連結子会社：11社、持分法適用関連会社：3社
従　業　員	連結665名（2019年9月30日現在）
決　　算	3月31日
資　本　金	8億2,431万円（2019年9月30日現在）
発行済株式数	10,240,400株（2019年9月30日現在）
株　主　数	3,232名（2019年9月30日現在）

代表取締役社長
兼　グループ最高経営責任者
本郷 秀之
1966年5月生
1996年当社設立し現在に至る
（当社株式保有40.38%）

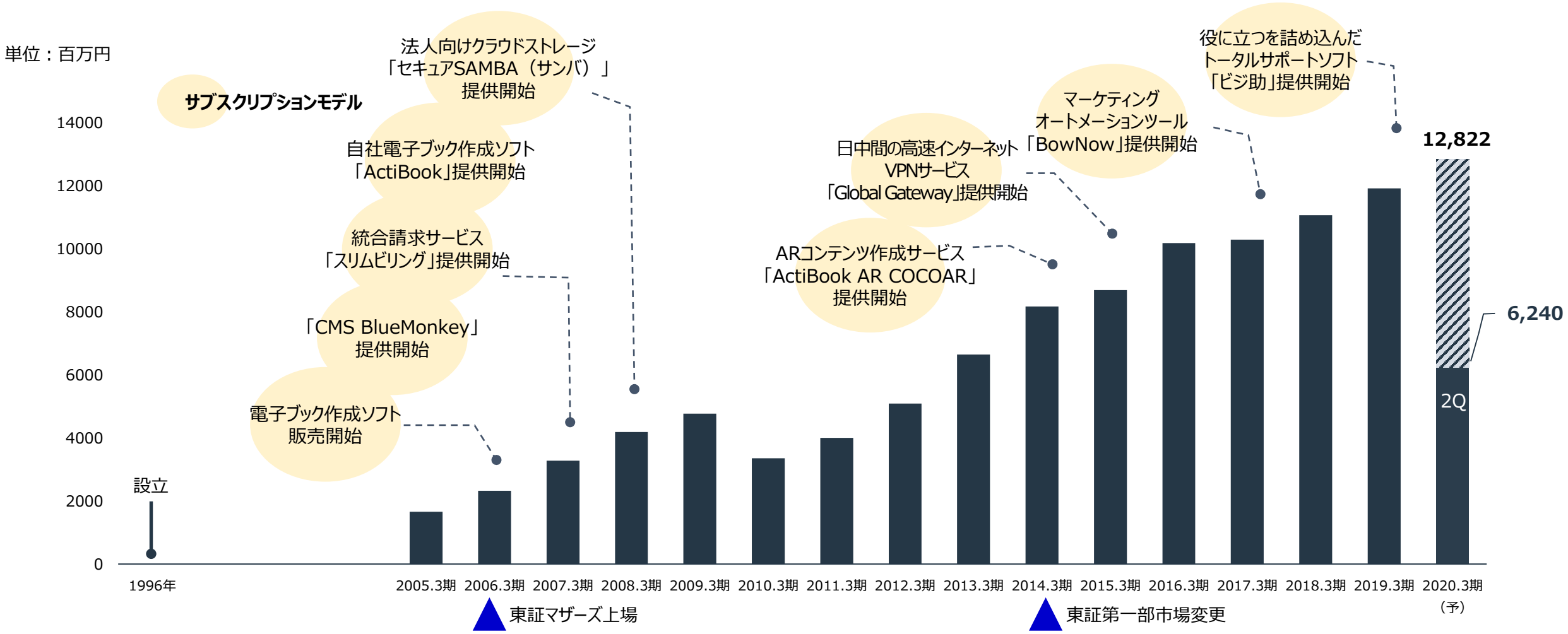
2019/9末株主構成



©2019 Startia Holdings, Inc.ALL Rights Reserved.

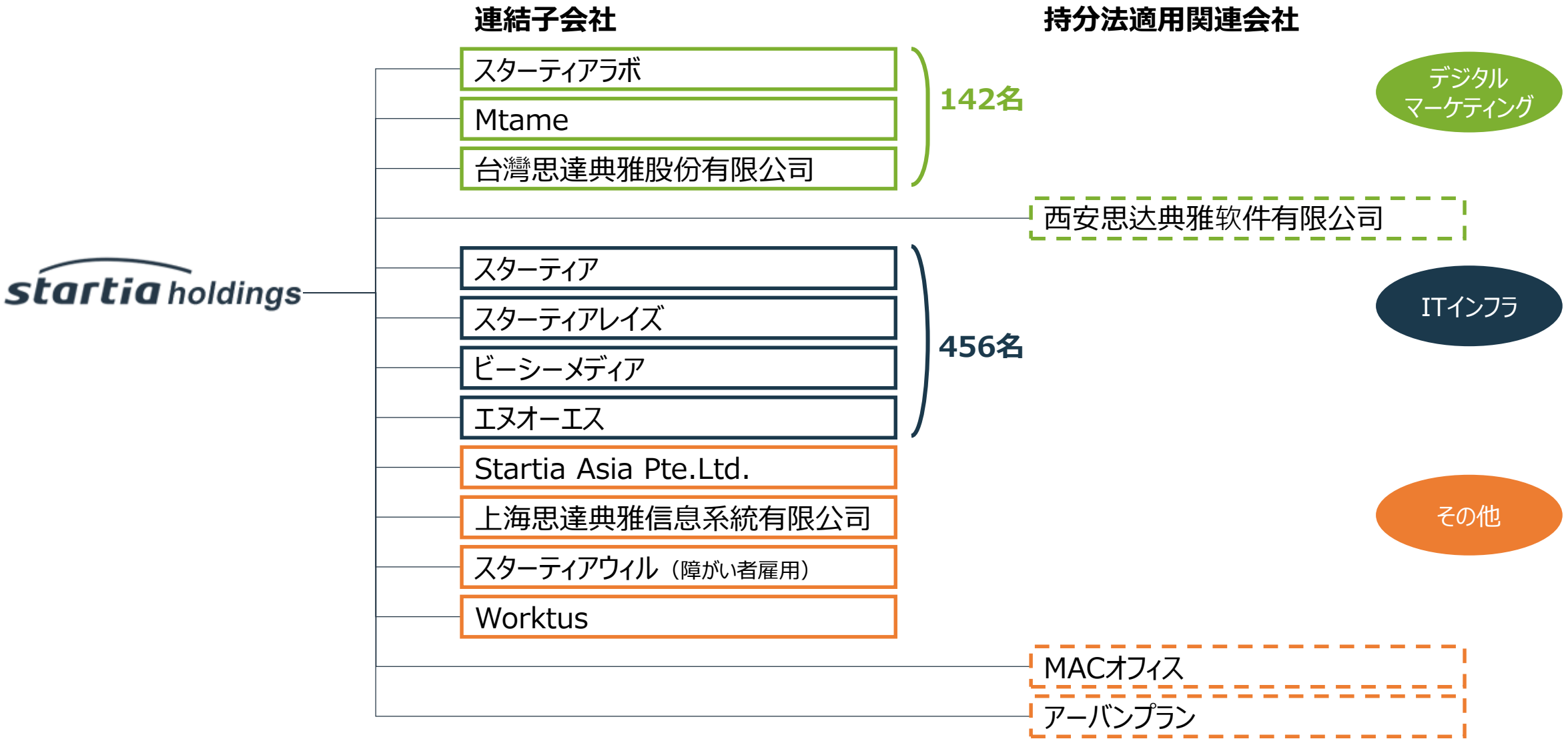
沿革

時代のニーズを先取りしたサービスをサブスクリプションモデルで提供



©2019 Startia Holdings, Inc.ALL Rights Reserved.

グループ概要　2019年9月末



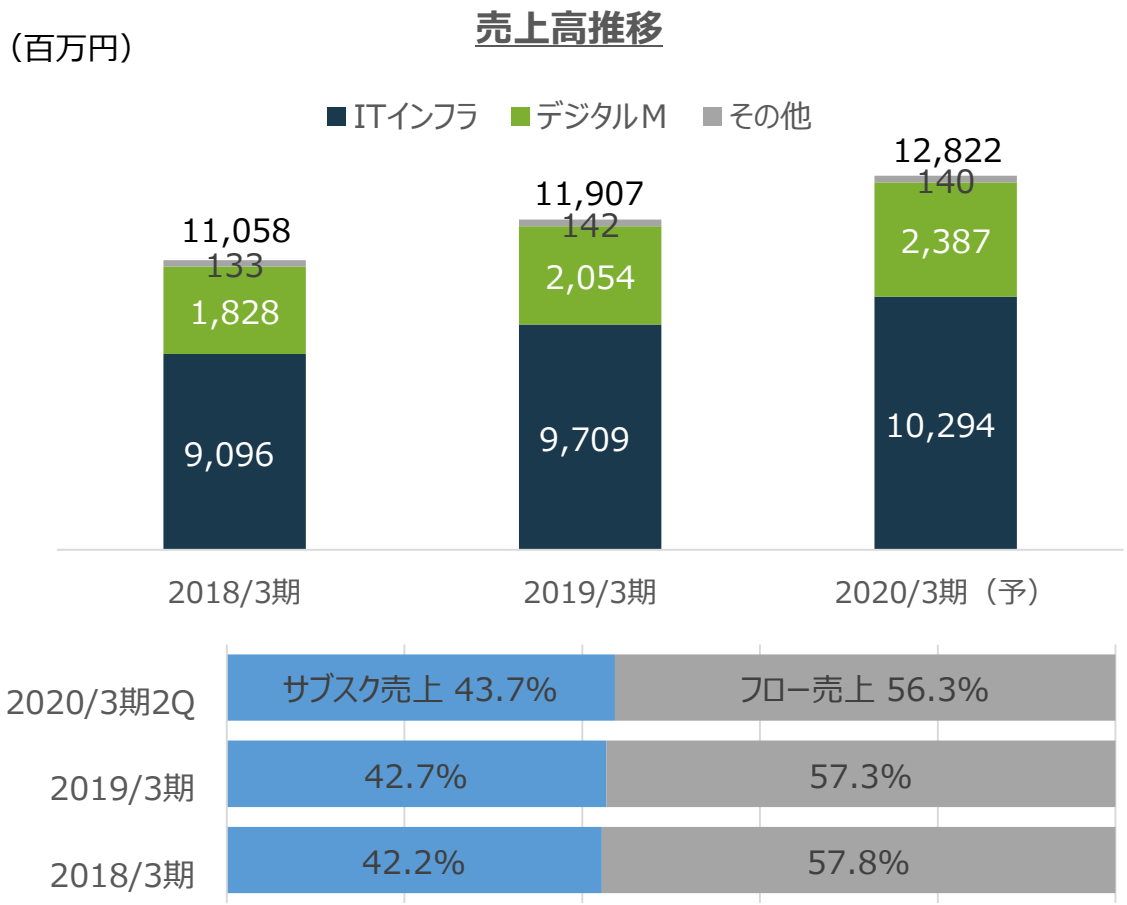
©2019 Startia Holdings, Inc.ALL Rights Reserved.

成長戦略

©2019 Startia Holdings, Inc.ALL Rights Reserved.

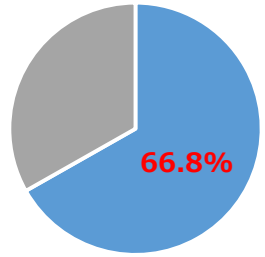
当社の成長モデル

安定成長するITインフラ事業を基盤にデジタルマーケティング事業拡大に注力



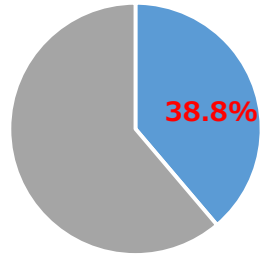
1. デジタルマーケティング事業の飛躍的拡大

- 第2のコア事業
- 圧倒的No.1確立に向けシェア拡大期
- 社員142名
- 2020年3月期2Q：サブスク売上66.8%



2. ITインフラ事業の持続的成長

- コア事業
- 安定且つ継続的成長
- 顧客基盤2万5千社超
- オーガニック ＋ M&A
- 社員456名
- 2020年3月期2Q ：サブスク売上38.8%



2020年3月期
第2四半期

©2019 Startia Holdings, Inc.ALL Rights Reserved.

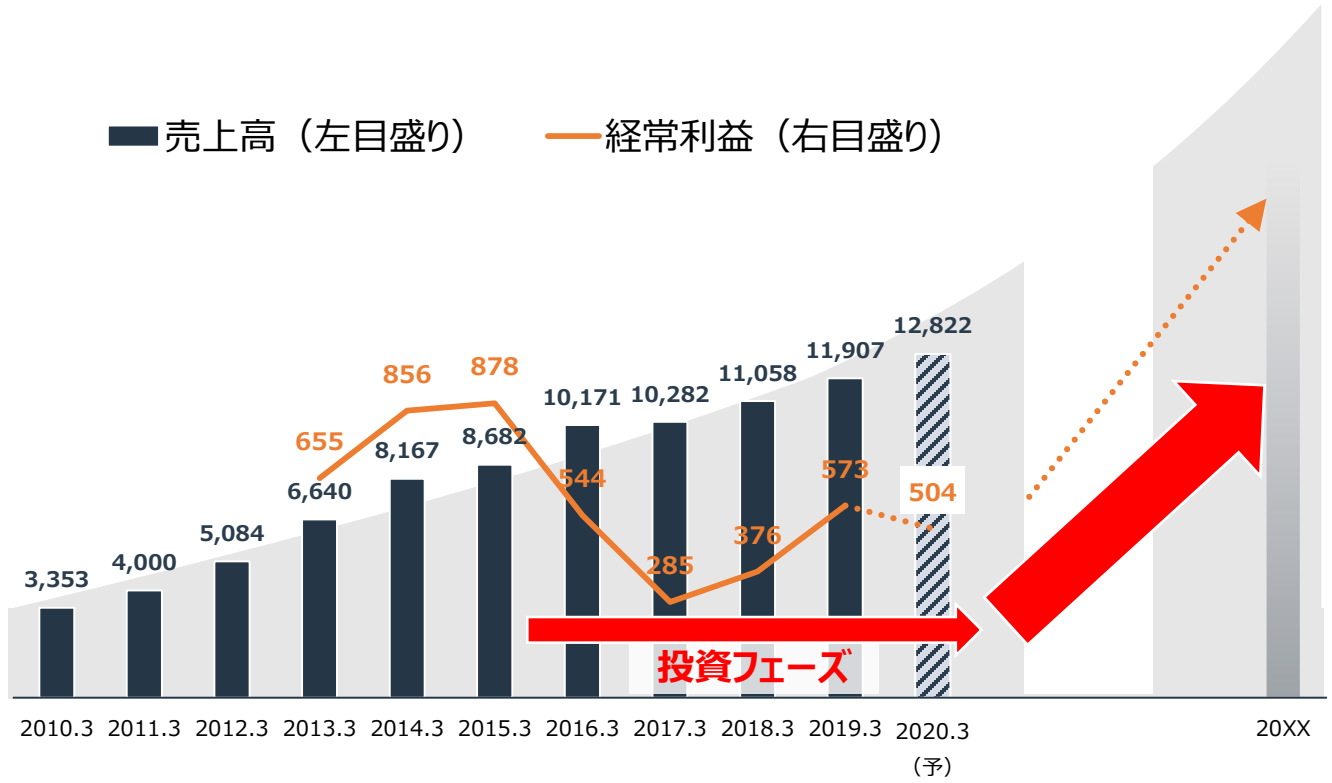
当社の成長モデル

安定成長するITインフラ事業を基盤にデジタルマーケティング事業拡大に注力

©2019 Startia Holdings, Inc.ALL Rights Reserved.

過去からの業績推移

デジタルマーケティング事業への投資フェーズから収益化フェーズへ



ITインフラ事業での利益をデジタルマーケティング事業の拡大に向け投資
独自ラボでの、企業向け効率化ツール（マーケティングオートメーション、電子ブック、AR等）開発および、導入のハードルを下げるマーケティング戦略を継続

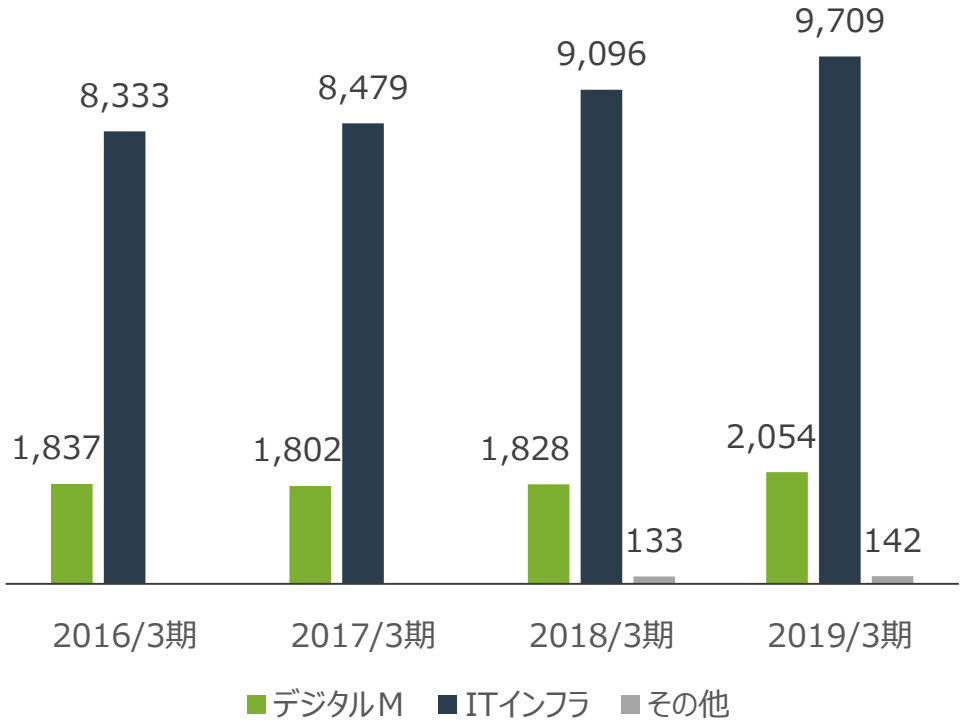
刈り取り時期へ

©2019 Startia Holdings, Inc.ALL Rights Reserved.

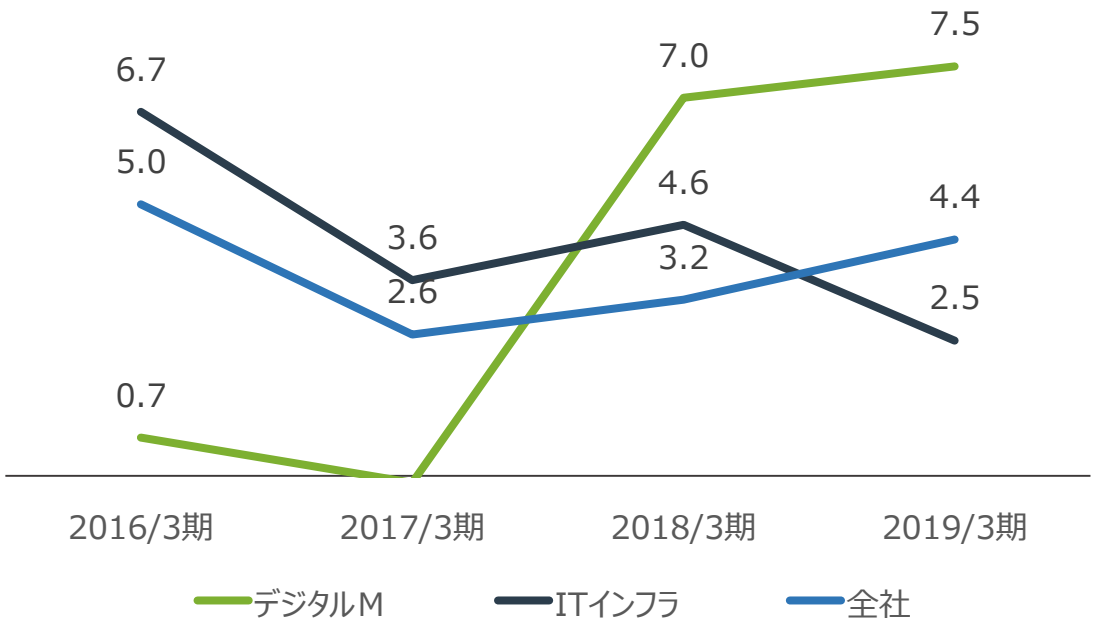
過去からの業績推移（セグメント別）

デジタルマーケティング事業の拡大により高収益化を図る

セグメント別売上推移



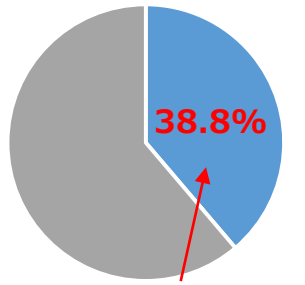
営業利益率（%）



©2019 Startia Holdings, Inc.ALL Rights Reserved.

当社ソリューション：ITインフラ事業

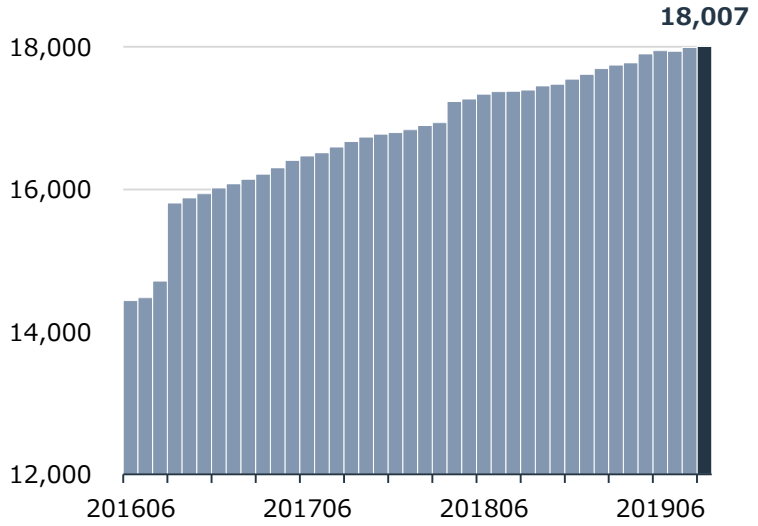
第二情報システム部門として
中小企業のデジタルトランスフォーメーションをサポート



サブスク型売上比率
2020年3月期第2四半期

RPAやAIを活用、オフィス業務の自動化や効率化を実現

ITインフラ事業のサブスクリプション型サービス顧客数

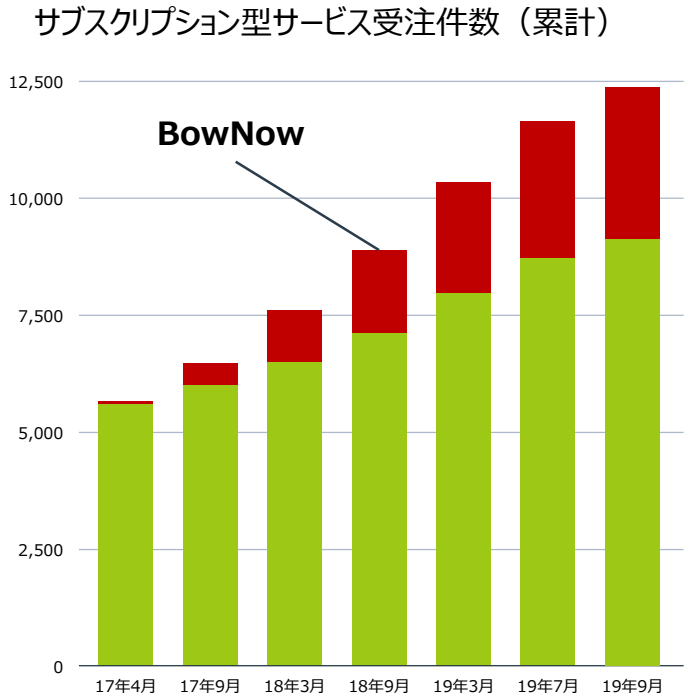


クラウド・SI　ネットワーク構築・保守　複合機・ｶｳﾝﾀｰ　ﾋﾞｼﾞﾈｽﾌｫﾝ・ﾚﾝﾀﾙ　通信回線・プロバイダ　ﾋﾞｼﾞ助(トータルサポート)　ＲＰＡ　クラウドファイルサーバ

©2019 Startia Holdings, Inc.ALL Rights Reserved.

当社ソリューション：デジタルマーケティング事業

情報の利益化を実現し
アフターデジタルをリードするデジタルマーケティングツール



©2019 Startia Holdings, Inc.ALL Rights Reserved.

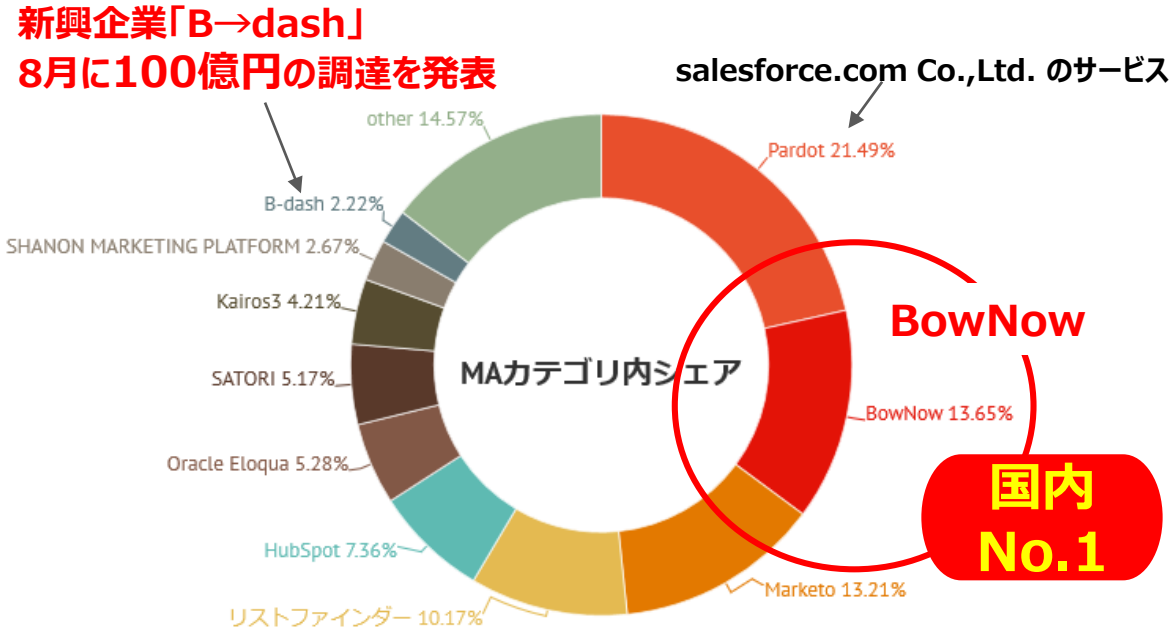
トピック：デジタルマーケティング事業

マーケティングオートメーションツール「BowNow」導入社数3,000社突破！国内プロバイダーでは1位。

マーケティングオートメーションツール「BowNow」の導入社数は3,000社を突破。

株式会社DataSignが発表の「DataSign Webサービス調査レポート 2019.9」では、**マーケティングオートメーション34種類の中で、国内プロバイダー1位**（全体では2位）。

「BowNow」
2016年2月に提供を開始。中堅中小企業を中心に営業展開。2017年7月より機能を一部制限したフリープランの提供、2018年11月にはMAツールの「スコアリング」および「シナリオ設計」をテンプレート化した新機能「ABMテンプレート」の提供などにより、約3年半で導入実績3,000社以上。



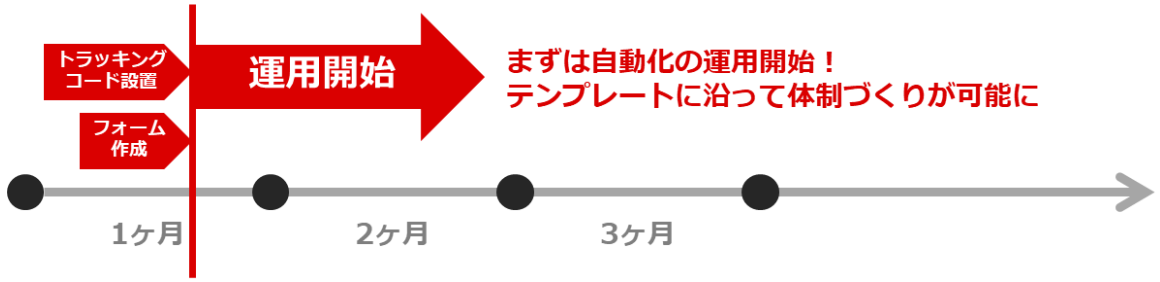
※出典：株式会社DataSign「DataSign Webサービス調査レポート 2019.9」
https://datasign.jp/blog/datasign-report-docodoco-20190930/

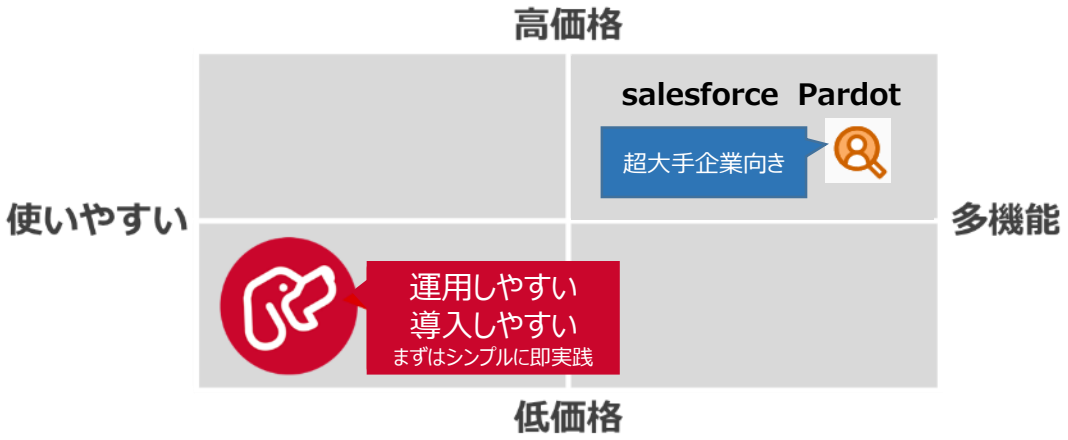
©2019 Startia Holdings, Inc.ALL Rights Reserved.

BowNowのご紹介

3,000社を超える実績で培ったノウハウをテンプレ化「シンプル」「使いやすい」

□ BowNow





□ 一般的なマーケティングオートメーションツール

©2019 Startia Holdings, Inc.ALL Rights Reserved.

トピック：デジタルマーケティング事業

アニメ『ワンピース』20周年 「宴島 2019 真夏のモンキー・D・ルフィ島」にARアプリ「COCOAR2」が採用！（2019年7月）

「宴島 2019 真夏のモンキー・D・ルフィ島」は、横須賀市、トライアングルの主催。
音楽・スポーツ・エンターテイメント都市」を目指す横須賀市が，横須賀・三浦半島を盛り上げるべく実現した企画の一環。
アニメ『ワンピース』20周年，カレーの街よこすか20周年，京急電鉄創立120周年事業に合わせ，横須賀市および京急沿線を『ワンピース』にちなんで〝宴〟の舞台として実施するイベント。
東京湾に浮かぶ「猿島」が期間限定で『モンキー・D・ルフィ島（猿島）』に名称を変更。
〝麦わらの一味〟が島を丸ごとジャックして「宴」を繰り広げるという設定。
横須賀市内そして猿島に散らばるARマーカーを集めるデジタルスタンプラリーが実施される。
20箇所以上に散らばるAR用のマーカー画像を探し、「COCOAR2」アプリをかざすと、『ワンピース』のキャラクターがスマートフォン上に現れる。また〝兄弟盃〟などの名場面を背景とともに写真に収めることが可能。
本デジタルスタンプラリーは週刊少年ジャンプの誌面に先行のARマーカーも掲載された。

「宴島 2019 真夏のモンキー・D・ルフィ島」公式サイト：https://utagejima.jp/

COCOAR

デジタルスタンプラリーで現れるARのイメージ

©2019 Startia Holdings, Inc.ALL Rights Reserved.

トピック：デジタルマーケティング事業

株式会社ヒロコーポレーションと絵本作家イケダコウスケ氏がコラボしたオリジナル絵本「雨あがりの空に～make smile～」（10/15発売）ARアプリ「COCOAR2」が採用！

「雨あがりの空に～make smile～」は、株式会社ヒロコーポレーションと絵本作家イケダコウスケ氏が共同で製作した絵本です。絵本にARアプリ「COCOAR」をかざすと、絵本とリンクした臨場感のある動画が出てくる仕組みで、雨のシーンでは雨の音が、明るいシーンでは笑い声が聞こえます。ARを活用することで、紙媒体だけでは表現しきれない世界観を伝えられるため、読者に絵本の中に入り込んだような没入感を体験してもらうことができます。同書籍は、Yahoo!ショッピング内「Rebonally ストア」でも発売日以降、順次発売されます。

COCOAR

©2019 Startia Holdings, Inc.ALL Rights Reserved.

トピック：デジタルマーケティング事業

“エンタテインメント×物語体験”をコンセプトとしたAR体験の企画制作・提供を行う新ブランド「Narr（ナール）」のサービスを開始（2019年11月）

ARの新ブランド「Narr（ナール）」が、円谷プロダクション・TBS・ローソンエンタテインメント主催の最新テクノロジーを用いた体験エンターテイメントイベント「かいじゅうのすみか」と共催

「Narr（ナール）」

深い没入体験を生むストーリー設計と
ARを中心としたデジタル技術や
クリエイティブ制作通して
「ストーリーを体感する場」
をプロデュース

【第一弾】
2019年11月に東京ドームシティで円谷プロダクション・TBS・ローソンエンタテインメントが主催する最新テクノロジーを用いた体験エンターテイメントイベント「かいじゅうのすみか」におけるAR体験の企画・制作を担当。

※ AR体験の詳細に関しては、円谷プロダクションより発表されている下記プレスリリースをご参照ください。

［プレスリリース］
11/7(木)開幕「かいじゅうのすみか」体感エンターテイメント会場にオリジナルグッズが多数登場！
「かいじゅうのすみか」の世界の謎に迫るARと謎解きを組み合わせた追加プログラムを同時開催！
https://m-78.jp/news/post-5296/

©2019 Startia Holdings, Inc.ALL Rights Reserved.

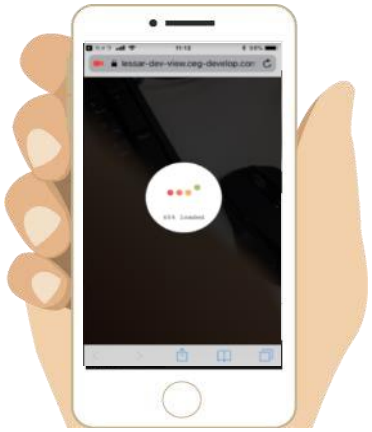
トピック：デジタルマーケティング事業

WebブラウザからのARマーカーの認識技術において特許取得（2019年10月）

WebAR「LESSAR（レッサー）」
「LESSAR」は、アプリ不要のARコンテンツが制作できるソフトウェア。「LESSAR」を用いて作成したARでは、**スマホアプリのダウンロードは不要**。エンドユーザーはスマートフォン で QR コードをかざす、もしくは専用のURLにアクセスすると、ARマーカーを読み取るブラウザが起動し、**ブラウザ越しに ARマーカーをかざすだけで、ARコンテンツが表示される。**

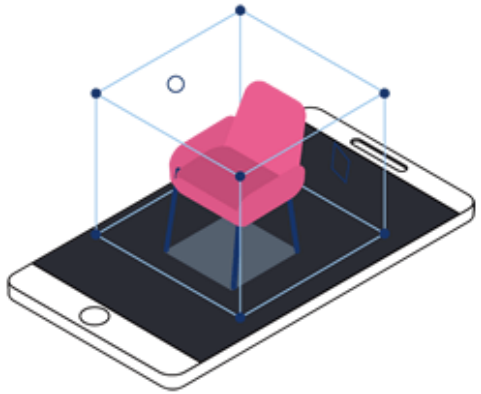
STEP1
WEBサイトリンク or QRコード読込

STEP2
カメラ起動



STEP3
マーカーをかざす

＼AR出現!!／



LESSAR

©2019 Startia Holdings, Inc.ALL Rights Reserved.

WebAR「LESSAR（レッサー）」サンプル

専用アプリ不要　QRコードからARコンテンツにアクセス

お手持ちのスマートフォン、タブレットでお試しください

©2019 Startia Holdings, Inc.ALL Rights Reserved.

トピック：デジタルマーケティング事業

CMS Blue Monkey　2018年度ベンダー別売上金額（予測）　市場第1位

「CMS Blue Monkey」が従業員数100名未満の企業における2017年度ベンダー別売上金額および2018年度ベンダー別売上金額（予測）市場シェア1位！製造業においても2017年度ベンダー別売上金額および2018年度ベンダー別売上金額（予測）において市場シェア1位

導入実績

独立系ITコンサルティング・調査会社である株式会社アイ・ティ・アールが2019年6月に発行した「ITR Market View ECサイト構築／CMS／SMS送信サービス／電子契約サービス市場2019」の「CMS市場－従業員100人未満：ベンダー別売上金額推移およびシェア」において、2017年度のベンダー別売上金額および2018年度ベンダー別売上金額（予測）で市場シェア1位、「CMS市場－製造業：CMS市場－製造業：ベンダー別売上金額シェア」においても、2017年度のベンダー別売上金額および2018年度ベンダー別売上金額（予測）で市場シェア1位。

※出典： ITR「ITR Market View：ECサイト構築／CMS／SMS送信サービス／電子契約サービス市場2019」

「CMS Blue Monkey」は、使いやすい操作性と充実したサポート体制、多様なセキュリティ対策により、

導入実績1,600社以上（2019年3月末時点）

CMS Blue Monkey

©2019 Startia Holdings, Inc.ALL Rights Reserved.

デジタルマーケティングツール導入実績

大手企業を筆頭に7,000社超に導入

三菱スペース・ソフトウエア株式会社
日東精工株式会社
RECRUIT
SEGA Games
JAL ABC
SSS Shared Solution Service
FUTURE one
hoyu Professional
LIG
イワキ株式会社
Benesse
SANWA
MakMax 太陽工業株式会社
Marubeni Chemix
MIP
日本冶金化学工業株式会社 NIHON YAKIN KAGAKU KOUGYOU CO.,LTD
株式会社 アイ・ディー・エクス
クボタケミックス
一般財団法人 エン人材教育財団
FUJIKURA COMPOSITES
MIZUHO みずほフィナンシャルグループ
伊藤忠ケーブルシステム株式会社
エフピコ
SAISON CARD INTERNATIONAL / UC Credit Saison Co., Ltd.

ARサービス「ココアル」
COCOAR
活用事例ご紹介

COCOAR登録コンテンツ数
68,133件
2019年9月末

江崎グリコ×コロプラ　コレクションカード（太成二葉産業）

欅坂46×SHIBUYA109　POPUP STORE オープンイベント

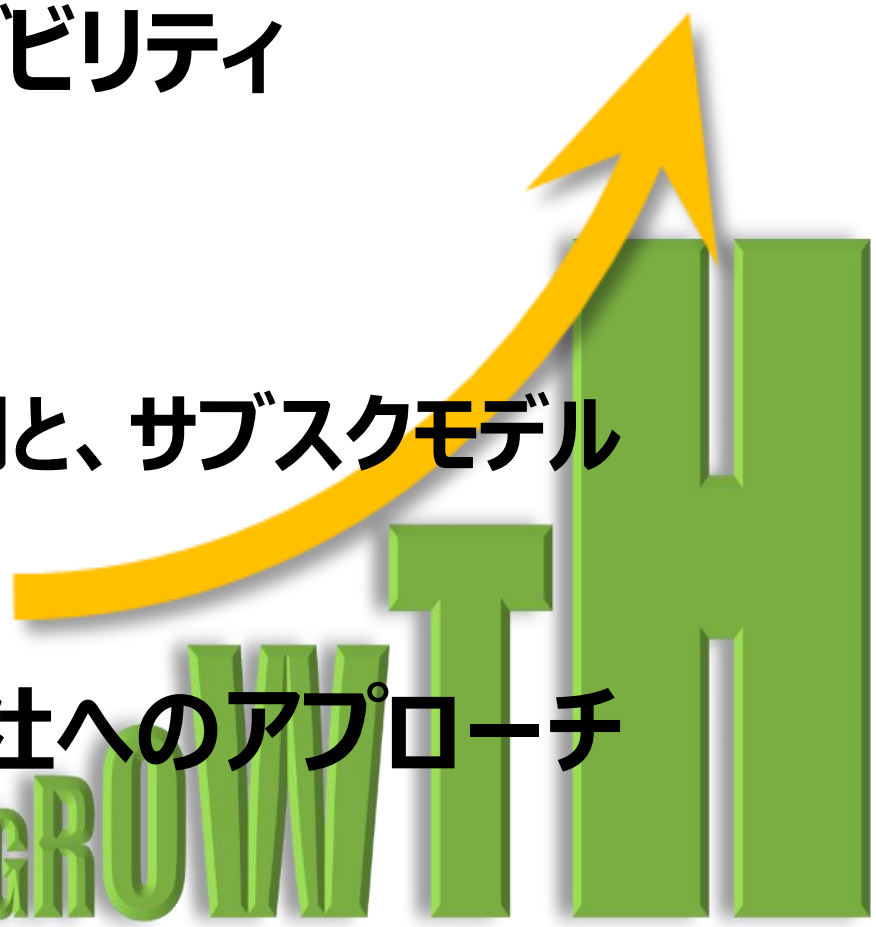
ねぶた祭り（東奥日報社）

©2019 Startia Holdings, Inc.ALL Rights Reserved.

デジタルマーケティング事業の強み

高いポテンシャルを持つデジタルマーケティングツール

- **数年間の開発・改良によるユーザビリティ**
  - **・新機能の継続開発**
- **国内No.1シェアの導入企業数**
  - **・大手企業導入実績からの横展開と、サブスクモデルによる中堅・中小展開への展開**
- **既存ITインフラ事業顧客2.5万社へのアプローチ**



©2019 Startia Holdings, Inc.ALL Rights Reserved.

中期成長戦略

アジアNo.1　ITソリューションプロバイダーへ

デジタルマーケティング事業

第2の柱に異次元成長

ITインフラ事業

安定成長+M&A

2020年3月期

©2019 Startia Holdings, Inc.ALL Rights Reserved.

2020年3月期　第2四半期
事業報告

©2019 Startia Holdings, Inc.ALL Rights Reserved.

2020年3月期第2四半期　トピック

4月	デジタルM	マーケティングオートメーションツール「BowNow」導入社数2,500社突破！DataSign社の調査レポートで2位、国内プロバイダーでは1位に。
	デジタルM	WebブラウザからのARマーカーの認識技術において特許出願　アプリ不要でAR体験が実現できる「LESSAR（レッサー）」で、オリジナルマーカー使用が可能に。
	デジタルM	ダイエー×サンリオの改元記念イベント「動くフォトフレームで記念撮影しよう!!」にてアプリ「COCOAR2」が採用！
5月	デジタルM	博報堂ＤＹメディアパートナーズとスターティアラボ、「AR広告™」の提供を開始。
6月	デジタルM	3Dホログラムで「V6」が絵本の中からスマートフォン越しに登場！V6と共に絵本のストーリー展開を楽しめる！
	デジタルM	TVアニメ「スタミュ」第3期放送を記念したリアル謎解きゲーム「スタミュ」 ～池袋特別公演 開催の危機を救え！～にてアプリ「COCOAR2」が採用！
7月	ITインフラ	スターティアグループRPA・AIを活用した新ブランド「ReiWorQ（レイワーク）」誕生！
	デジタルM	アニメ『ワンピース』20周年 「宴島 2019 真夏のモンキー・D・ルフィ島」にARアプリ「COCOAR2」が採用！
	デジタルM	「CMS Blue Monkey」が従業員数100名未満の企業における2017年度売上高実績および2018年度売上高予測において、市場シェア1位！
	デジタルM	銀座三越「スヌーピー ｉｎ 銀座 2019」の AR企画にてアプリ「COCOAR2」採用！
	デジタルM	介護本『レギュラーの介護のこと知ってはります？』（竹書房より7/31発売）にてアプリ「COCOAR2」採用！
	ITインフラ	企業向けのクラウドストレージサービス「セキュアSAMBA」の新バージョンを提供開始
8月	デジタルM	学生が AR 絵本を製作。愛知淑徳大学「メディアプロデュース基礎演習」にてアプリ「COCOAR2」が活用！
	コーポレート	第三者割当による自己株式の処分に関するお知らせ
	コーポレート	従業員向け株式給付制度の導入（詳細決定）
	コーポレート	役員向け株式報酬制度の導入（詳細決定）
	デジタルM	アプリダウンロード不要のARを作成できる「LESSAR（レッサー）」に新プラン　顔認識ARを提供できる「LESSAR Face（レッサーフェイス）」の提供開始
9月	デジタルM	MAツール導入3,000社突破　引き続きDataSign社の調査レポートで2位、国内メーカーでは1位
	デジタルM	「日経×TECH」にてアプリダウンロードなくAR体験が実現できるスターティアラボの「LESSAR」が紹介されました
	デジタルM	「営業職500名に実施した意識調査を発表」

©2019 Startia Holdings, Inc.ALL Rights Reserved.

2020年3月期　第2四半期　PLサマリー

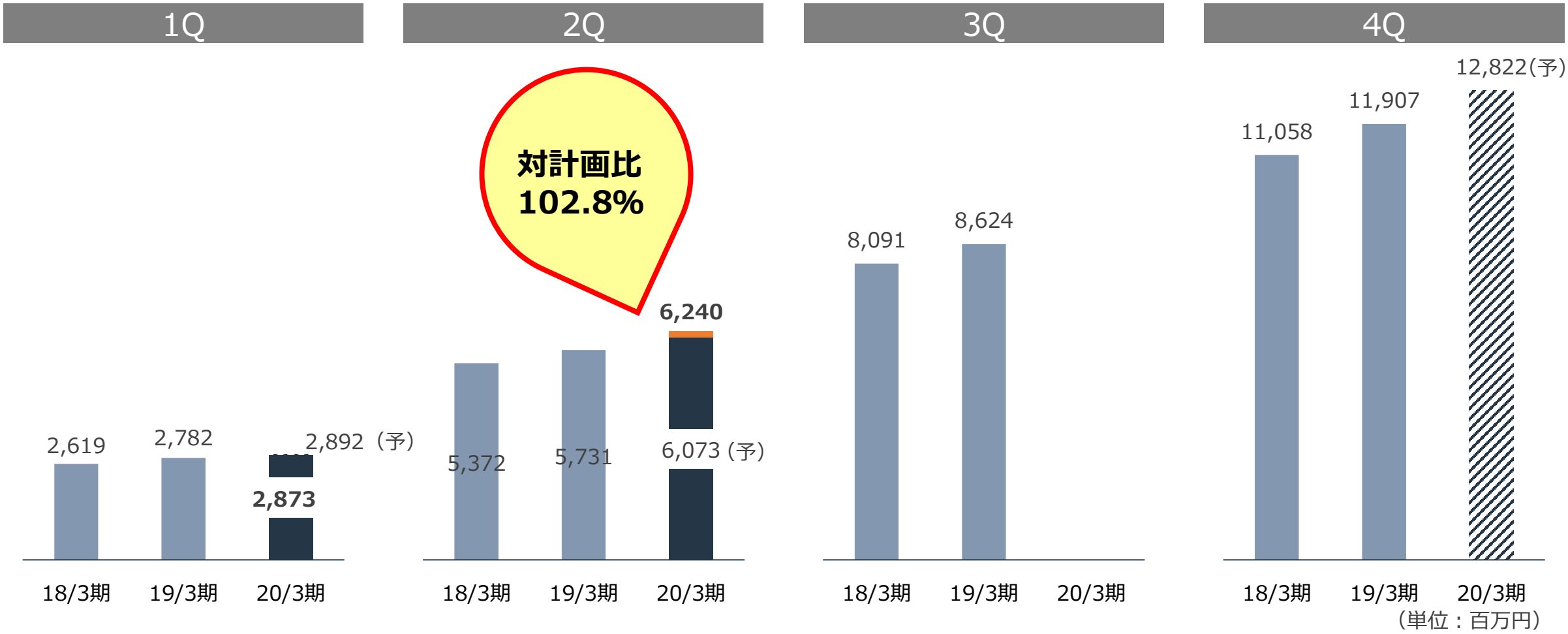
デジタルマーケティング事業、ITインフラ事業ともに好調。ITインフラ事業における消費増税の影響もあり、売上高は計画、前年同期を大きく上回る。人材採用コスト消化が下期にずれ込んだこともあり期初計画を上回り増益。

（単位：百万円）	2020年3月期2Q	期初計画	2019年3月期2Q	前年同期比較増減額	前年同期比較増減率
売上高	**6,240**	**6,073**	**5,731**	+508	+3.3%
売上総利益	**2,770**		**2,585**	+184	+7.2%
営業利益	**320**	**112**	**294**	+25	+8.6%
経常利益	**335**	**110**	**330**	+5	+1.5%
親会社株主に帰属する四半期純利益	**180**	**63**	**228**	△48	△21.1%

©2019 Startia Holdings, Inc.ALL Rights Reserved.

四半期業績推移（連結売上高　累計期間）

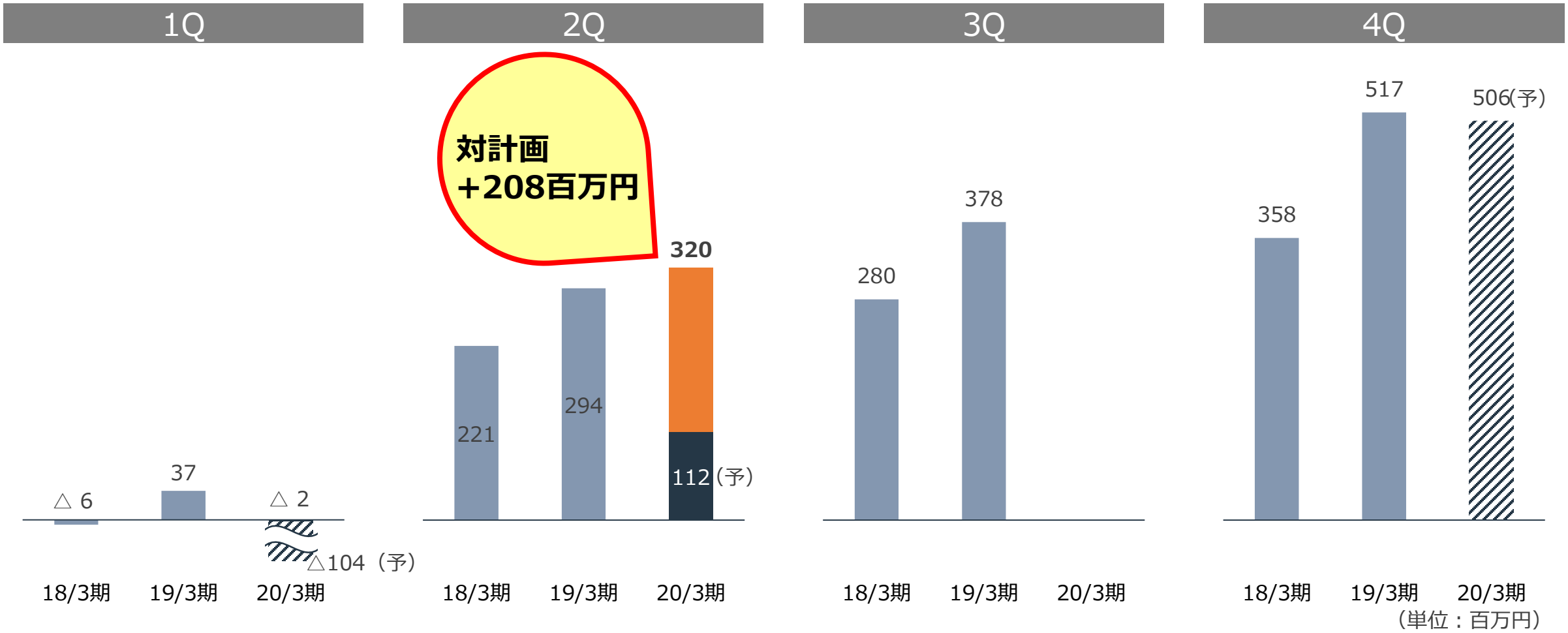
サブスクリプション型サービスが伸長。ほぼ予算通りの着地



©2019 Startia Holdings, Inc.ALL Rights Reserved.

四半期業績推移（連結営業利益　累計期間）

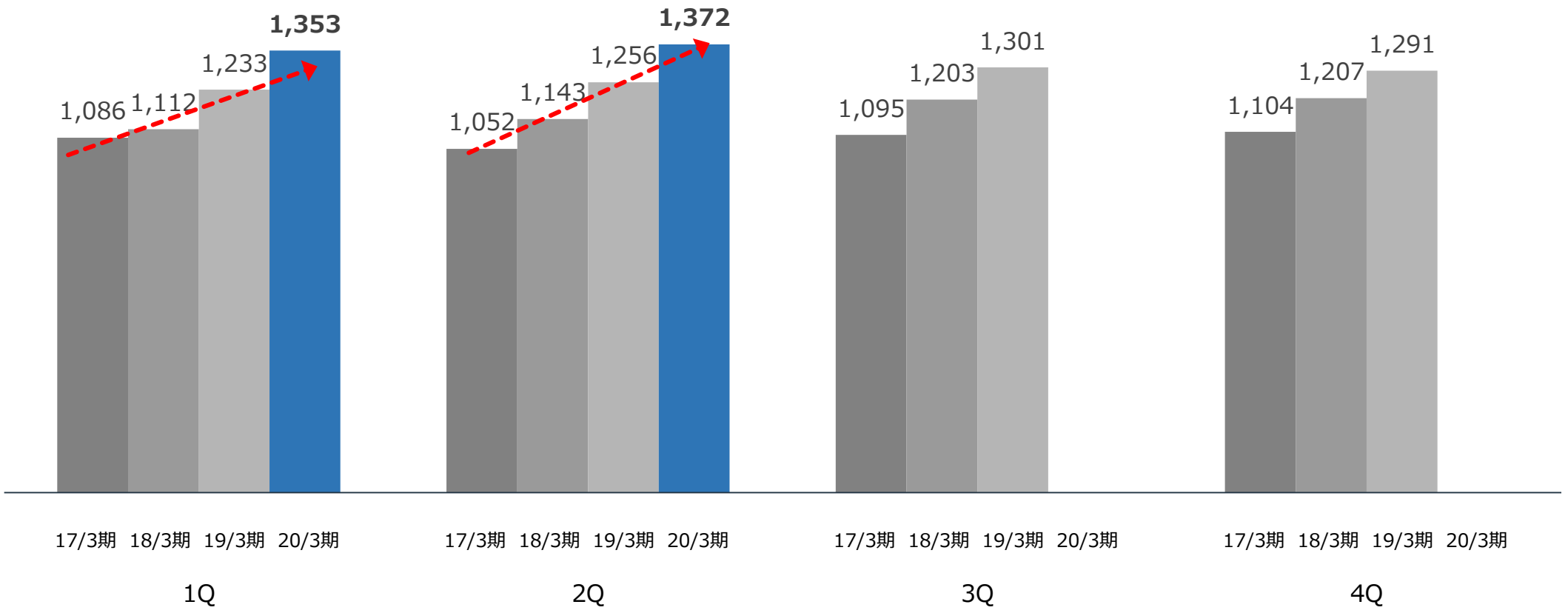
増収効果と採用費未消化もあり営業利益は計画を約2億円上回る



©2019 Startia Holdings, Inc.ALL Rights Reserved.

サブスク売上　四半期推移（連結売上高　会計期間）

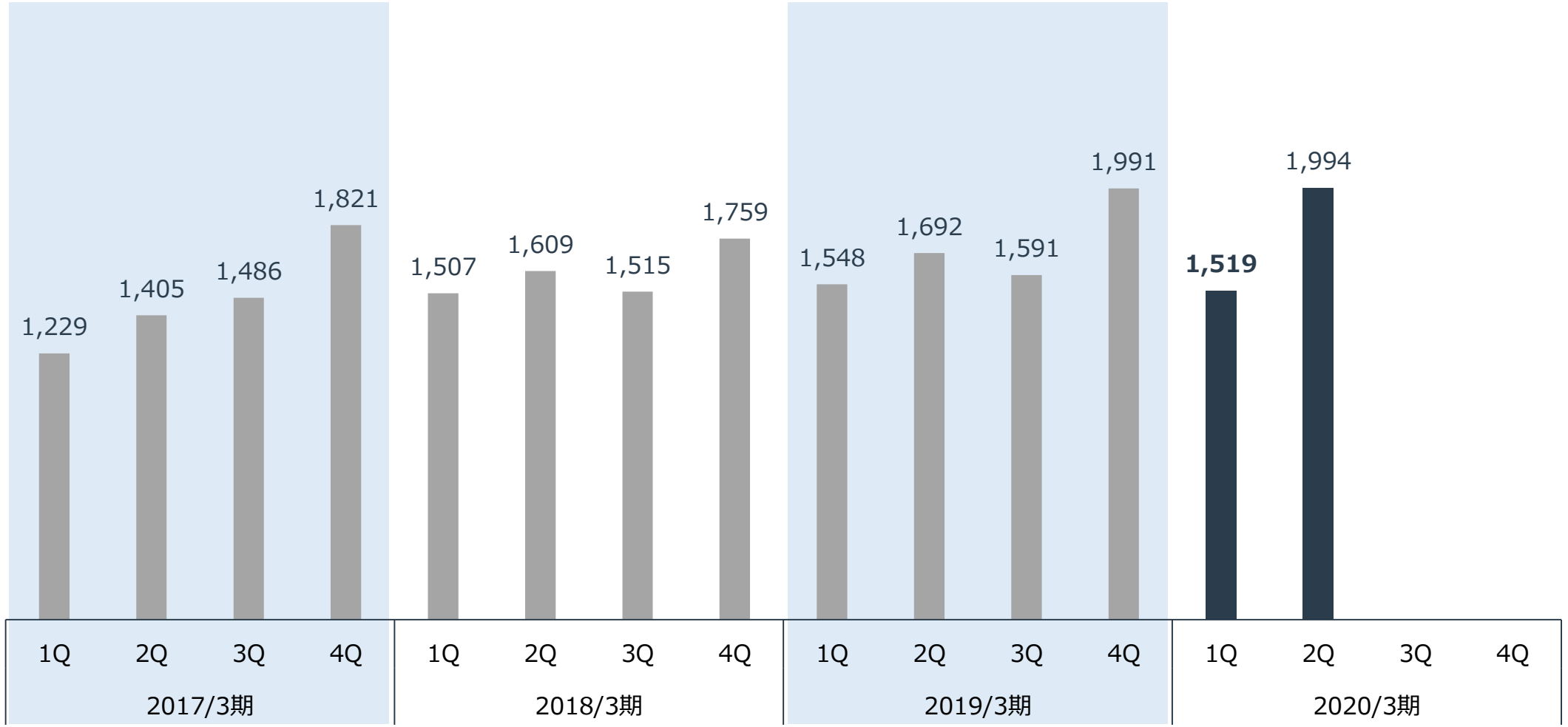
サブスクリプション型売上は取り組み強化により順調に増加



©2019 Startia Holdings, Inc.ALL Rights Reserved.

フロー売上　四半期推移（連結売上高　会計期間）

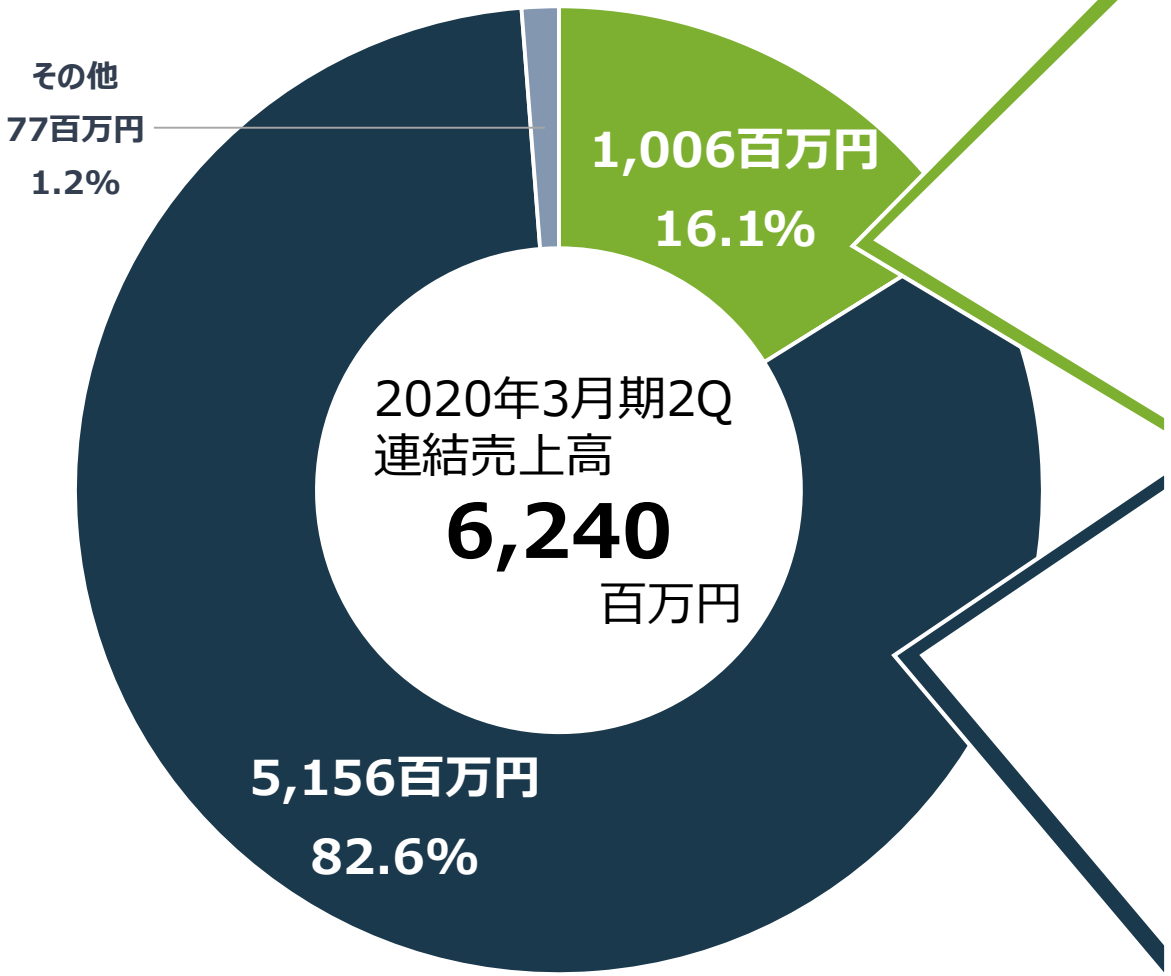
デジタルトランスフォーメーション支援ニーズ増加に加え消費税増税の影響もあり増加



©2019 Startia Holdings, Inc.ALL Rights Reserved.

セグメント別状況

連結売上高構成比



デジタルマーケティング事業
シェア拡大に注力。サブスクリプション型売上は前年同期比13%増と好調。面を取りに行く戦略として無料から利用できるフリーミアムプラン導入により潜在売上対象である導入社数も増加。一方、スポット売上のソフトウェア等パッケージ販売が苦戦。

売上高：1,006百万円
セグメント利益：△13百万円

ITインフラ事業
ネットワーク機器等の販売・施工・保守並びにシステムインテグレーションが前年に引き続き好調。「ビジネスに役に立つ」を軸として多種多様なサービスを定額で提供する「ビジ助」の導入順調。サブスク商材販売の堅調に加え、消費増税の影響による納期前倒しもありフロー商材が増収。

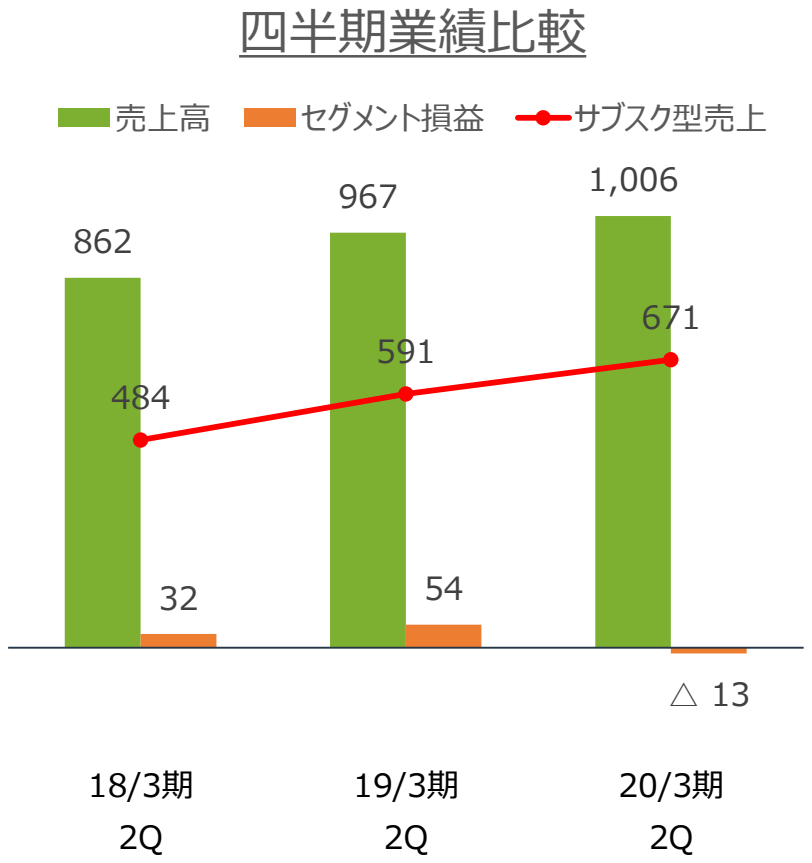
売上高：5,156百万円
セグメント利益：291百万円

©2019 Startia Holdings, Inc.ALL Rights Reserved.

セグメント状況：デジタルマーケティング事業

	20/3期 2Q	19/3期 2Q	前期比較	前期比（%）
売上高	1,006	967	+39	+4.0
サブスクリプション	671	591	+80	+13.5
フロー	334	376	△42	△11.2
セグメント利益	△13	54	△68	–
本社経費等負担額	△130	△137		△1.5
負担額控除前セグメント利益	117	192		△80.3

単位：百万円



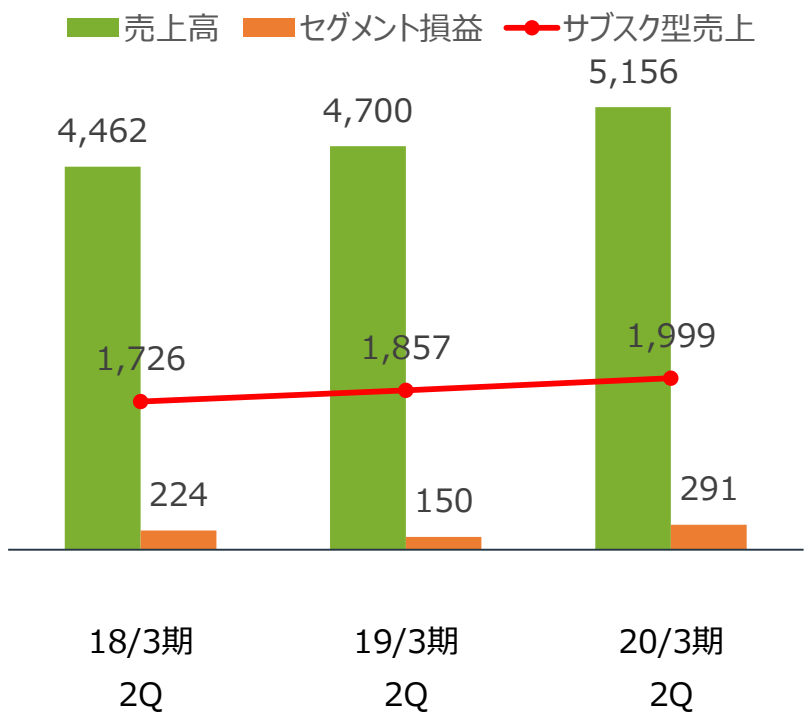
©2019 Startia Holdings, Inc.ALL Rights Reserved.

セグメント状況：ITインフラ事業

	20/3期 2Q	19/3期 2Q	前期比較	前期比（%）
売上高	5,156	4,700	+455	+9.7
サブスクリプション	1,999	1,857	+142	+7.6
フロー	3,156	2,843	+313	+11.0
セグメント利益	291	150	△1	–
本社経費等負担額	△412	△502		
負担額控除前セグメント利益	703	653		

単位：百万円

四半期業績比較



©2019 Startia Holdings, Inc.ALL Rights Reserved.

2020年3月期　第2四半期　BSサマリー

【BS】

	2019年3月期末	2020年3月期2Q
資産の部		
流動資産	6,119	5,476
固定資産	2,098	2,043
資産合計	**8,218**	**7,519**
負債の部		
流動負債	2,742	2,191
固定負債	845	575
負債合計	**3,588**	**2,767**
純資産の部		
株主資本	4,431	4,578
自己株式	△304	△248
その他	198	172
純資産合計	**4,629**	**4,551**
負債･純資産合計	**8,218**	**7,519**

単位：百万円

主な増減要因

現金および預金：437百万円減少
受取手形および売掛金：65百万円増加

のれん：31百万円減少
投資有価証券：20百万円減少
繰延税金資産：36百万円減少

未払法人税等：80百万円減少
賞与引当金：93百万円
役員賞与引当金：28百万円
その他の流動負債：263百万円減少

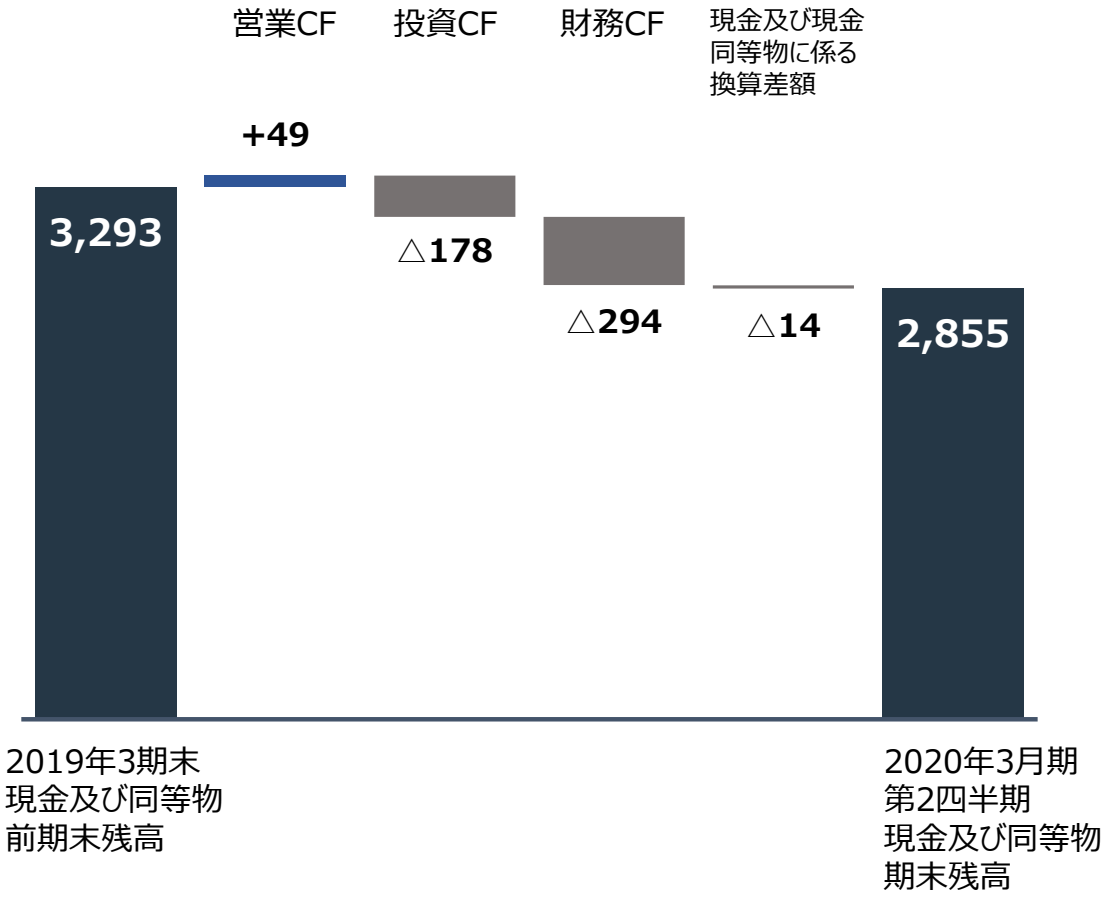
長期借入金：253百万円減少

利益剰余金：120百万円増加
自己株式（第三者割当として処分）：170百万円減少

©2019 Startia Holdings, Inc.ALL Rights Reserved.

2020年3月期　第2四半期　CFサマリー

【2019年3月期末比較】



単位：百万円

【営業CF】 +49百万円（前年同期△108百万円）
税金等調整前四半期純利益：338百万円計上
減価償却費：129百万円の計上
売上債権：64百万円増加

【投資CF】 △178百万円（前年同期△113百万円）
固定資産の取得による支出：174百万円

【財務CF】 △294百万円（前年同期△372百万円）
長期借入金の返済による支出：253百万円
配当金の支払額：59百万円

©2019 Startia Holdings, Inc.ALL Rights Reserved.

2020年3月期　通期事業計画

©2019 Startia Holdings, Inc.ALL Rights Reserved.

2020年3月期　業績計画

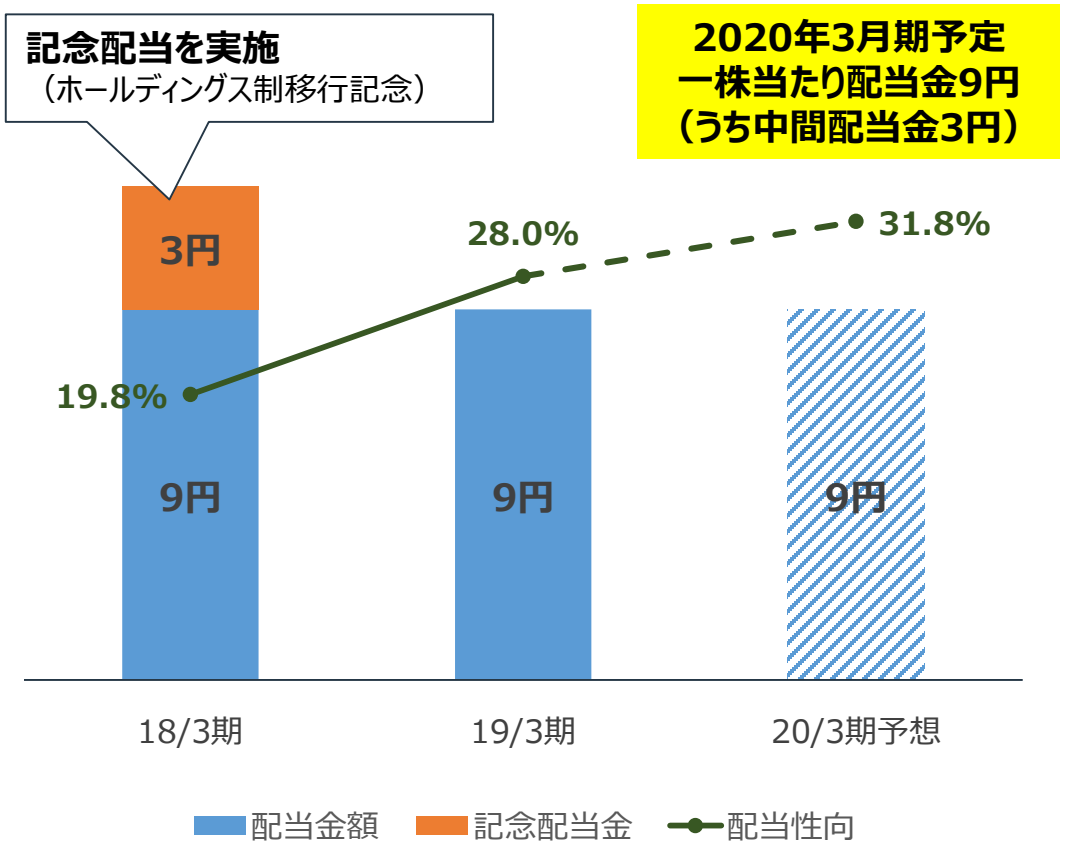
事業拡大に向け投資先行フェーズのため増収減益の計画

（単位：百万円）	2020年3月期計画	2019年3月期実績	増減率
売上高	**12,822**	**11,907**	+7.7%
デジタルマーケティング	**2,387**	**2,054**	+16.2%
ITインフラ	**10,294**	**9,709**	+6.0%
営業利益	**506**	**517**	▲2.2%
経常利益	**504**	**573**	▲12.1%
親会社株主に帰属する当期純利益	**290**	**323**	▲10.3%

©2019 Startia Holdings, Inc.ALL Rights Reserved.

株主還元

基本方針：長期的に安定した配当



創業25周年記念特別株主優待実施

2019年11月8日発表

1. **対象となる株主様**
   2020年3月末現在の株主名簿に記載された1単元（100 株）以上の当社株式を保有する株主様。

2. **特別株主優待の内容**
   1,000円分のQUOカード。

3. **特別株主優待の贈呈時期**
   2020年6月下旬の発送を予定。

※ 本特別株主優待は25周年に因み今回のみ行う特別株主優待であり、以後継続の予定無し。

©2019 Startia Holdings, Inc.ALL Rights Reserved.

Appendix

市場環境／トピック

©2019 Startia Holdings, Inc.ALL Rights Reserved.

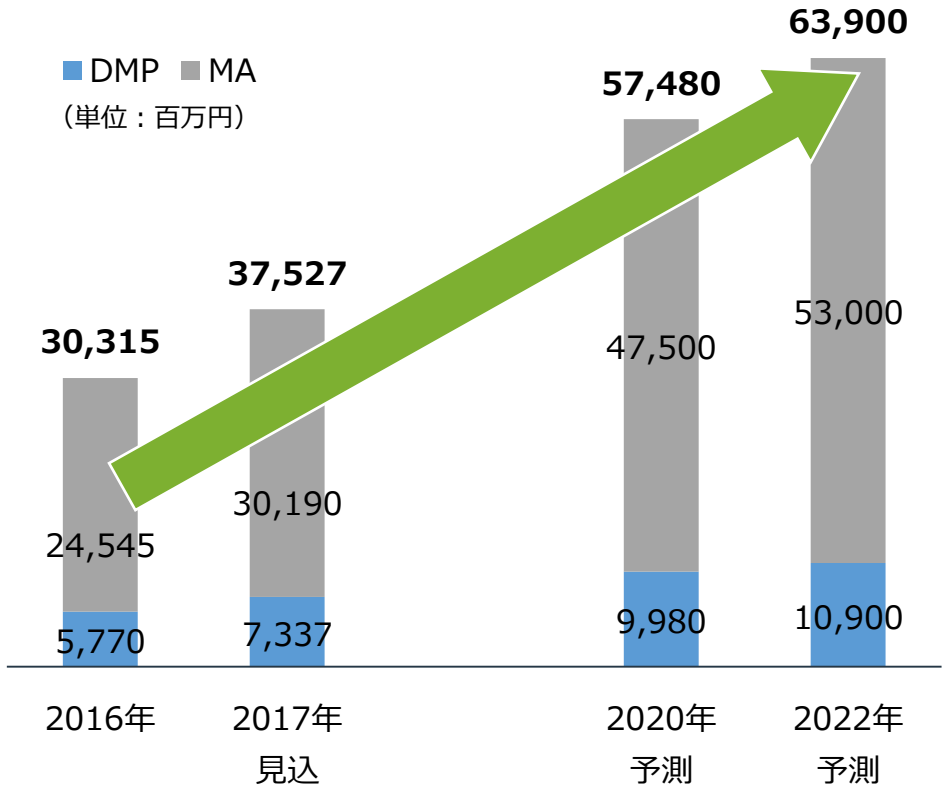
市場環境：拡大するデジタルマーケティング市場

急拡大が予測されるデジタルマーケティング市場、2022年630億円。

＜デジタルマーケティング定義＞
デジタルマーケティングとは、企業が自社や第三者が保有するデータを活用して、製品やサービスのマーケティングを行い、消費者に到達させる手法。

＜DMP（Data Management Platform）＞
様々な販売チャネルにおける顧客の行動データを集約して分析することで、顧客の特徴を明らかにし、広告、メール、DM などのマーケティング施策を最適化するシステムやサービス。

＜MA（Marketing Automation）＞
大量の見込み顧客や既存顧客を一元化し、自動的に評価し、設計したシナリオに基づいて、シナリオを自動実行させ、顧客を個別に育成することで確度の高い商談を創出するシステムやサービス。



出所：矢野経済研究所「2017 年版DMP/MA 市場～デジタルマーケティング市場の現状とビジネス展望」より当社作成

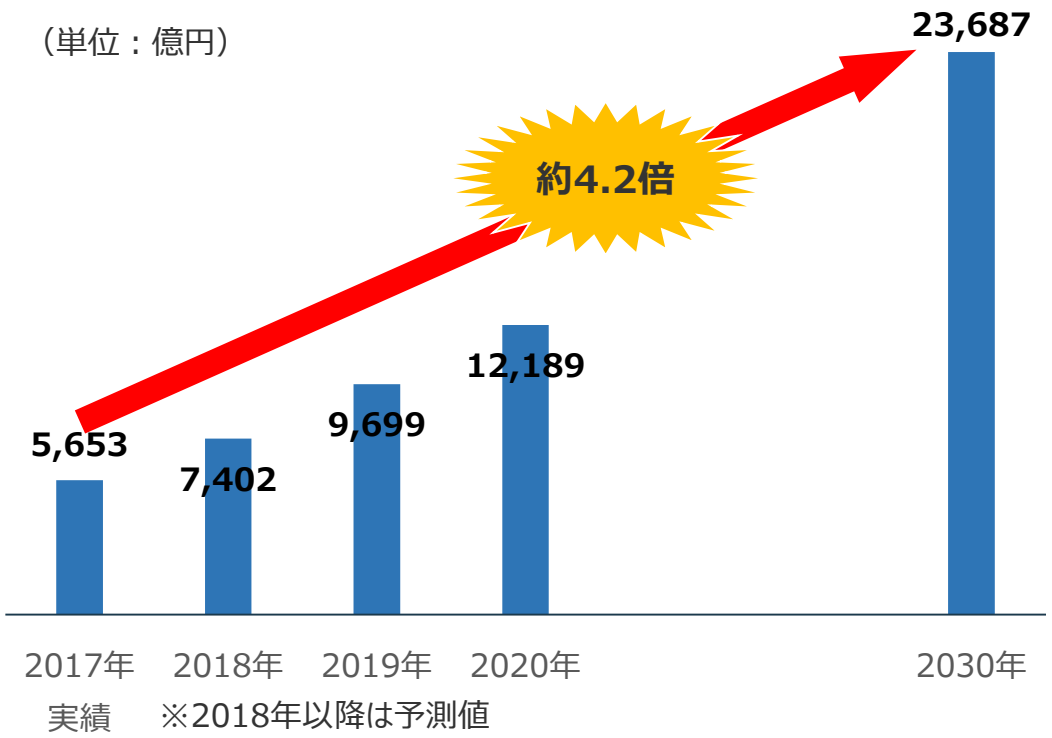
©2019 Startia Holdings, Inc.ALL Rights Reserved.

市場環境：拡大が予測されるDX市場

益々拡大する中小企業のデジタルトランスフォーメーション（DX）ニーズ

国内DX市場の市場規模

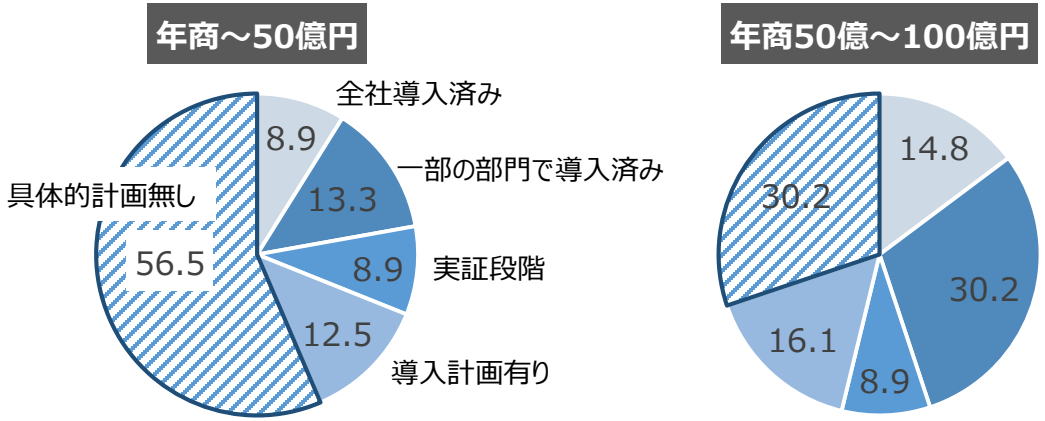
（単位：億円）



出所：富士キメラ総研『2018デジタルトランスフォーメーション市場の将来展望』より当社作成

約28万社ある年商3億円～100億円の中小企業のDXはこれから

年商100億円未満企業のDX状況



出所：株式会社情報通信総合研究所データより当社作成

©2019 Startia Holdings, Inc.ALL Rights Reserved.

市場環境：長期化するIT人材不足

IT人材ニーズと供給人材数の需給ギャップ拡大は中小企業のDXの足かせ

経済産業省

中小企業庁

2019年版
中小企業白書・小規模企業白書
概要

平成31年4月
中小企業庁

4．デジタル化社会では、IoT・AIを活用した生産性向上の取組が重要。

- デジタル化が進展する社会にあっては、中小企業にとってもIoT・AIを活用することが有益。
- データを活用し、業務効率化や売上増につながる取組を促進することが必要。

図1 従業員規模別に見た、IoT・AIの導入状況（2017年）

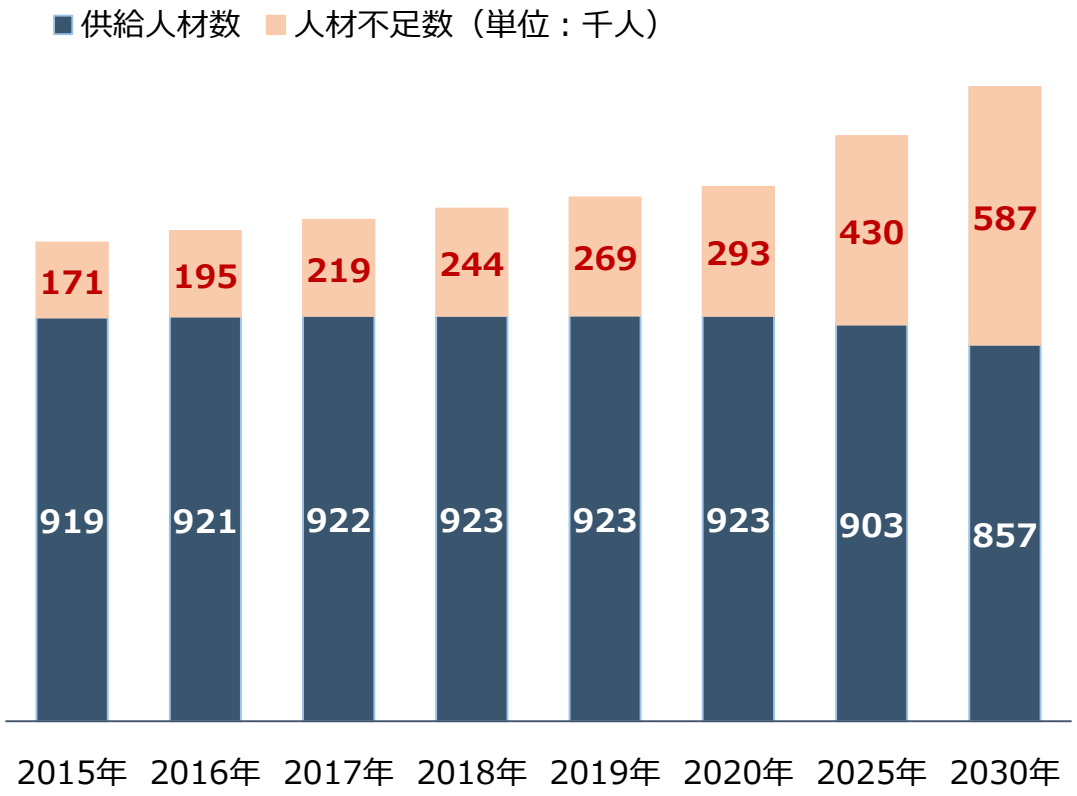
図2 IoTにより収集・蓄積したデータの活用状況（2017年）

【事例】有限会社あびや（三重県伊勢市）

AI導入により、業務改善・売上増加を実現した企業

- あびや（従業員45名、資本金500万円）は、伊勢神宮の内宮前で大衆食堂を営む企業。
- 従来は、来店客数の予測が行われておらず、大量の食品ロスと、非効率な業務による従業員の疲弊が常態化。
- 大手IT企業に勤めていた現社長の入社を契機に、「来客予測」の精度向上を重点課題と定め、AIの導入を検討。
- 150種類ものデータから割り出された正確な「来客予測」は、食品ロスの削減と従業員の負荷軽減を実現。接客品質の向上や新たな売上増加策にも着手。
- AI導入後、従業員数を増やすことなく、売上高4倍、従業員の給与アップ、週休二日制を実現。

6



出所：経済産業省　IT人材の最新動向と将来推計に関する調査結果（2016年6月）より

©2019 Startia Holdings, Inc.ALL Rights Reserved.

トピック：デジタルマーケティング事業

日本経済新聞社提供するスマートフォン向けARアプリ「日経 AR」にスターティアラボのAR技術が採用 （2018年11月）

「日経 AR」を用いて、紙面等に掲載された指定の「マーカー」を読み取れば、ARコンテンツが現れます。
たとえば編集記事のより詳しい解説動画を見ることが可能になります。

アプリの開発においては、スターティアラボのARサービス「COCOAR SDK」が採用されました。※

※データマネジメントとして株式会社オプト（本社：東京都千代田区、代表取締役社長 CEO：金澤大輔）のアプリデータマネジメントツール「Spin App」が採用されています。日本経済新聞社、オプト、スターティアラボの3社は連携し、今後、機能を強化して、さらに使いやすく楽しいアプリを目指します。具体的には、スタンプラリー機能を搭載するなど、より活用の幅が広がる予定です。

【アプリの使い方】

【アプリのアイコン】

©2019 Startia Holdings, Inc.ALL Rights Reserved.

トピック：デジタルマーケティング事業

博報堂DYメディアパートナーズとスターティアラボ、「AR広告™」の提供を開始。（2019年5月）

第一弾として、「アウトドアメディア×AR広告™」を、博報堂DYアウトドアと協働で販売。

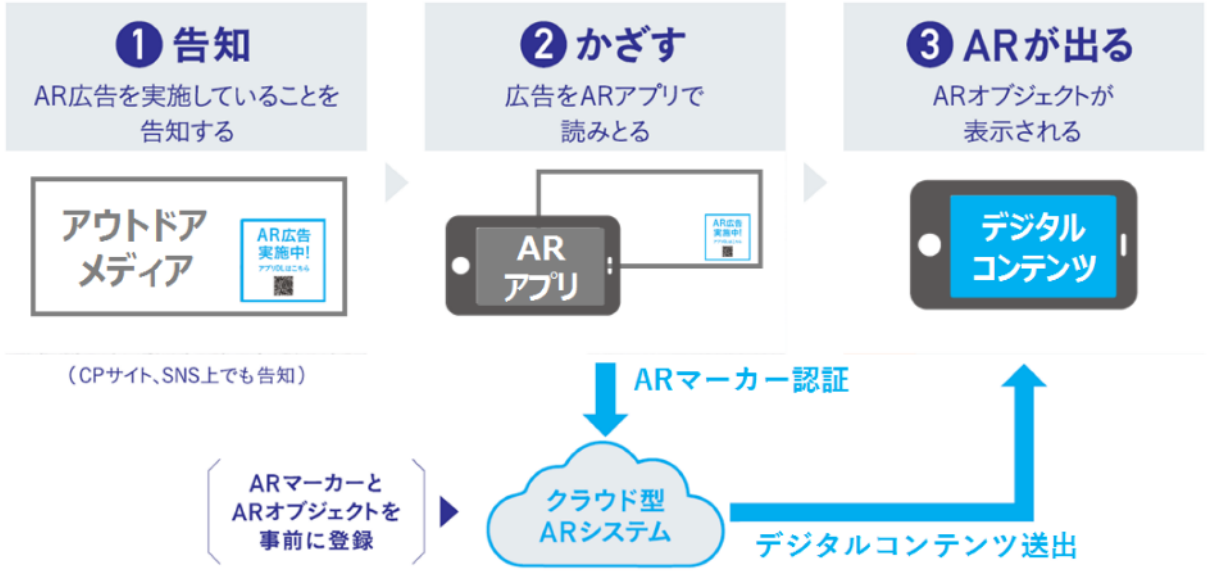
<「AR 広告™」の特徴>

① 多彩なコンテンツ
動画、GIFアニメ、フォトフレーム、3DCG、Unityゲームなど多彩なコンテンツが表示可能。
外部サイトへの自動遷移 も可能です。

② 時空間のプログラマティック配信
曜日・時間の制御により、生活者のその時の気分や意識（モーメント）に合わせた出し分けが可能。GPS 制御により、 エリアごとの出し分けもできます。

③ データによるレポーティング
AR アプリのログデータが、直感的なグラフ形式で閲覧可能。日別、性別、エリア別などで、「AR 広告™」のアクセス 状況が把握できます。

④ モバイルでの拡散や展開
スクリーンショットのシェア、SNS 投稿など、ネット上の拡散が期待できます。アプリへのプッシュ配信で、アンケート 調査やリターゲティング広告も可能です。



COCOAR

©2019 Startia Holdings, Inc.ALL Rights Reserved.

トピック：デジタルマーケティング事業

銀座三越「スヌーピー in 銀座 2019」のAR企画にてアプリ「COCOAR2」採用！（2019年7月）

「スヌーピー in 銀座」とは、今年で21回目の開催となる銀座三越とスヌーピーのコラボレーション企画。毎年異なるテーマを設けており、令和初の開催となる今年のテーマは「ピーナッツフレンズのタイムトラベル」。スヌーピーとピーナッツの仲間たちが、時空を超えてさまざまな時代を巡っているオリジナルアートを使用した、銀座三越オリジナル商品や各種企画が展開される。
「スヌーピー in 銀座2019」企画の一環として、昨年に引き続きARスタンプラリーが実施され、ARスタンプラリーでは、銀座三越内に設置されているボードにアプリ「COCOAR」をかざすと、スヌーピーのオリジナルスタンプが貯まる。スタンプは全5種で、全てのスタンプを集めるとARスタンプラリー完成記念「銀座三越オリジナルステッカー(1枚)」がもらえる企画。

銀座三越「スヌーピー in 銀座 2019」概要
開催期間：2019年7月24日（水）～8月12日（月・振休）
10：00～20：00（日曜日は19:30まで）※最終日のみ18：00終了
開催場所：銀座三越 7 階 催物会場

© 2019 Peanuts Worldwide LLC

※画像はイメージとなります

COCOAR

©2019 Startia Holdings, Inc.ALL Rights Reserved.

スターティアホールディングス株式会社 IR窓口

〒163-0919東京都新宿区西新宿2-3-1 新宿モノリス19階
TEL 03-5339-2109（平日9時～18時）
MAIL：ir@startiaholdings.com スターティアホールディングス
IR情報ホームページ https://www.startiaholdings.com/ir.html

当資料は、当社の現状をご理解いただくために当社が作成したものです。当資料に含まれる情報は当社内の知見及び当社が入手可能な公開情報等から引用したものであり、これらの正確性について当社は保証しません。また、当社の実際の業績は今後の様々な要因によって異なる可能性があります。

©2019 Startia Holdings, Inc.ALL Rights Reserved.